

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	伊予保健センター管理運営事業	会計名称	一般会計		担当課	健康増進課	
		予算科目	4 款 1 項 4 目	事業番号	2120	所属長名	大西昌治
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	武智ゆかり	
法令根拠等	地域保健法、伊予市保健センター条例、伊予市保健センター管理規則				実施期間	【開始】	平成 18 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 生涯にわたる健康づくり					【終了】	平成 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画における健康福祉都市の創造に向けて、すべての市民が生涯にわたる健康づくりに取り組むための活動の拠点施設の運営管理を実施する。						
事業の対象	伊予市民		事業の目的	市民の健康を保持し、保健意識の向上を図るための拠点施設としての役割を果たす。			
事業の内容 (整備内容)	健康相談、保健指導及び健康診査その他地域保健に関する事業の実施に伴う施設の運営管理を行う。		昨年度の課題に対する具体的な改善策				

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績	
直接事業費	11,469	11,414	0	0	0	10,759	保健センター利用人数/利用回数	人/回	32445/2223	25000/1900	12658/1055	31645/2267	
国庫支出金		0	0	0	0	0							
県支出金		0	0	0	0	0							
地方債		0	0	0	0	0							
その他	592	1,010	0	0	0	916							
一般財源	10,877	10,404	0	0	0	9,843			0				
職員の人工(にんく)数	1.60	1.45				0.00							
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982			0				
※ 直接事業費+人件費	24,296	22,988				10,759							
主な実施主体			実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)										
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計			
					12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	60,000			
成果指標	指標	保健センター利用回数及び利用人数		単位	⇒	区分年度	29 年度	30 年度	31 年度	目標 毎 年度			
				人/回		目標	25000/1900	25000/1900					
	指標設定の考え方	利用回数及び利用人数を成果指標とする。				実績	32445/2223	31645/2267					
	指標で表せない効果												

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		市民の健康づくりの拠点施設として、保健センター（健診・健康相談等）や市民の自主的なグループ活動が円滑に実施できるよう適切な施設の維持管理に努める。									
事務事業の事業評価	自己判定（担当責任者）	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5	合計点が 14～15：S 10～13：A 8～9：B 5～7：C 3～4：D	S	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	総合保健福祉センターは、幅広い年齢層に対応した複合施設であり、複数の関係課及び関係機関と連携を図る必要があることから、定期的な利用調整会議を開催し、情報の共有に努めている。 市民の自主的なグループ活動が円滑に実施できるよう「健康増進推進団体登録制度」を設け、更なる活動の充実に努めた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	4	合計点が 14～15：S 10～13：A 8～9：B 5～7：C 3～4：D	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	4						
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	4	合計点が 14～15：S 10～13：A 8～9：B 5～7：C 3～4：D	A					
		コスト効率	5 4 3 2 1	4							
		市民（受益者）負担の適正	5 4 3 2 1	4							
	一次判定（所属長）	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 5 4 3 2 1	5	合計点が 14～15：S 10～13：A 8～9：B 5～7：C 3～4：D	A	事業の方向性 所屬長の課題認識	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する （判断の理由） 市民の健康づくり・食育の推進を図るための基幹施設として、今後も継続していくため、事業継続と判断する。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	4						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	4	合計点が 14～15：S 10～13：A 8～9：B 5～7：C 3～4：D	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	4							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5							
効率性		手段の最適性	5 4 3 2 1	4	合計点が 14～15：S 10～13：A 8～9：B 5～7：C 3～4：D	A					
		コスト効率	5 4 3 2 1	4							
		市民（受益者）負担の適正	5 4 3 2 1	4							

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。		